

2020年11月4日 第348号

憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)
<http://www.kyodo-center.jp> mail: move@zenroren.gr.jp

総がかり行動実行委員会 11・3大行動に3000人

憲法が生きるコロナ後の社会実現を！

総選挙で自公政権を打倒し政権交代をさせよう！

総がかり行動実行委員会は11月3日、「平和といのちと人権を！11・3大行動—憲法が生きるコロナ後の社会」を国会正門前周辺で開催し、3000人の市民が参加しました。コロナの感染拡大で新自由主義による矛盾が広がり、憲法を生かし、「いのちの尊厳」が守られる社会に変えていくことの重要性が明らかになりました。安倍政権以上に「安倍政治」を推進する菅政権をやめさせ、市民と野党が共闘し、新しい政権をつくっていくことの重要性が確認された集会となりました。社会民主党の福島みずほ参議院議員、沖縄の風の高良鉄美参議院議員、立憲民主党の岸真紀子参議院議員、日本共産党の山下芳生参議院議員があいさつしました。



総がかり行動実行委員会共同代表の高田健さんが主催者あいさつ。「今日は74回目の憲法公布の記念日だ。安倍政権は倒れたが、私たちは、憲法改悪阻止、戦争法反対、権力の私物化とたたかい続けてきた。安倍政治を引き継ぐ菅政権は、学会会議会員の任命拒否、敵基地攻撃能力保有の推進、新自由主義で弱者切り捨ての政治をすすめている」と指摘。「市民連合は15項目の要望書を出し、市民と野党の共同のたたかいを求めている。総選挙で自公政権を打倒しよ

う。市民と野党の新しい政治を実現させよう」と呼びかけました。

「コロナから見えてきた社会矛盾」として6人が発言。反貧困ネットワーク事務局長の瀬戸大作さんは「池袋での相談会場で、所持金10円という人が来た。生活保護受給手続きに同行し、アパートへの入居まで支援してきた。埼玉・川口での外国人のテント村相談会では、在留資格がなく働けない、医療が受けられないなどの相談があった。国籍が違っても生存権を保障すべき」と強調しました。

朝鮮大学校の学生は「学生支援緊急給付金は朝鮮大学校には給付されない。人権侵害そのものだ。

いのちが軽視され、民族を理由に排除される。憤りと悲しみでいっぱいだ。支援してくれる日本の方もいるが、みなさんに、教育における民族差別問題と向き合ってほしい」と訴えました。

日本体育大学教授の清水雅彦さんは「学校の一斉休校で憲法 26 条の教育を受ける権利が侵害された。緊急事態宣言で憲法 22 条の移動の自由、憲法 21 条の集会の自由、憲法 29 条の財産権の保障が侵害された。保健所が削減され、PCR 検査に支障がおきたが、憲法 25 条が実現していたらこんなことにはならなかったのではないか。それなのに防衛費は削減しない。人間に対する安全保障の観点が重要だ。憲法を取り戻すために労組と市民と野党の共闘で政権交代をしていこう」と強調しました。

いのちと暮らしを脅かす安全保障関連法に反対する医療介護福祉関係者の会・共同代表(花の谷クリニック院長)の伊藤真美さんは「コロナ感染が拡大する中、政府は Go To に前のめり。もっとやることが先にある。プラスチックグローブが足りないなら、国内生産に対し支援をすれば、これも公助の一つとなる。医療や介護の予算が削減されているが、いのちをないがしろにしてはいけない。税金を医療・介護・福祉に返してほしい」と訴えました。

東京純心大学客員教授の佐野通夫さんは「憲法 26 条の教育を受ける権利は、だれにも均等に保障されるべきものだが、国籍条項がないことで、『国民は』とあるのだから外国人には適用しないとされている。さいたま市で朝鮮幼稚園へのマスクを配布しなかったことが問題になった。地域感染の予防の観点からも差別してはいけないことだ。学生はバイトがなくなり困窮しているが、学生支援緊急給付金の留学生への支給に上位 3 割など条件をつけている。教育の権利について再確認していこう」と訴えました。

作家の北原みのりさんは「自民党・杉田水脈衆議院議員の性暴力被害者への発言撤回、謝罪、辞職を求めるネット署名は 13 万 6000 人を超えた。自民党は受け取らず、宅配便で送ったが戻されてきた。フラワーデモは全国に広がり、声をあげ始めている。性差別をなくすという強い意志を持たなければ日本は変わらない。本気で向き合い変わろう」と訴えました。

オール沖縄会議からのメッセージを憲法共同センターの宮澤洋子さんが代読し、総がかり行動実行委員会共同代表の藤本泰成さんが行動提起を行いました。

*当面の行動

- 11 月 5 日(木) 総がかり行動実行委員会ウィメンズアクション
18 時～ 有楽町・イトシア前
- 11 月 9 日(月) 憲法共同センター「9 の日」宣伝 12 時 15 分～ 新宿駅西口
- 11 月 12 日(木) 総がかり行動実行委員会 署名宣伝行動 18 時～ 新宿駅西口
- 11 月 19 日(木) 総がかり行動実行委員会「19 日行動」18 時 30 分～ 国会議員会館前
- 11 月 25 日(水) 総がかり行動実行委員会 日米地位協定問題オンラインシンポ
14 時～ ライブ配信